

北海道支部 第11回 ピア・サポートトレーナー養成ワークショップ

2016年1月11日(月・祭)～12日(火)

参加者募集中

互いに支援し合い好ましい人間関係を作り上げるピア・サポートの学校導入が強く叫ばれています。そのためサポート活動の指導や、それに至るトレーニングを行うことができるトレーナーの養成が急務です。このワークショップは、日本ピア・サポート学会認定の「ピア・トレーナー」の資格取得の規定に基づいたカリキュラムを2日間にわたり行うものです。ピア・サポートの概論からトレーニング、サポート活動、マネジメント等を系統的に学び、修了後は要件を満たせばトレーナーの資格申請をすることができます。

北海道支部主催のこのワークショップには、これまでに管理職を含む多数の教員や教育委員会職員、スクールカウンセラー、保健師、病院心理職、会社員、学童保育指導員、主婦、文化団体指導者等々の様々な分野の方々が参加されております。人間関係作りの指導に関心のおありの方はどなたでも受講できますので、どうぞ、お気軽にご参加ください。

- 日時 2016年 1月11日(月・祭) 9:20～18:00
1月12日(火) 9:20～15:50
- 場所 北海道立道民活動センター「かでる2・7」520 研修室(札幌市中央区北2西7)
(地下歩行空間から北1条地下駐車場連絡口を通り1番出口から徒歩4分)
- 講師 菱田 準子 (学会常任理事、ピア・コーディネーター、元大阪教育大学准教授・現大阪市立成南中学校長)
長野喜美子 (支部長、ピア・コーディネーター、北海道八雲高等学校養護教諭)
齋藤 敏子 (学会理事、ピア・コーディネーター、北海道公立学校SC)
- 参加費用 一般15,000円。 支部会員で再受講者は資料代のみ5,000円。
メールか電話で参加申込後に、振込先をご連絡します。
- お申込み、お問い合わせ ① E mail; peerkitasibu@ncv.jp
② 電話; 090-3778-8850 (事務局長: 齋藤)

申込者の(1)氏名・よみがな (2)性別 (3)年齢 (4)勤務先名と職名

※(1)～(4)までは研修当日のグループワークの際の組み合わせの参考にします。

(5)連絡先のEメール (6)弁当注文の有無 (7)支部会員は会員番号

※こちらから添付ファイルで送信する内容がありますので携帯メール以外のアドレスをお知らせください。

- 締めきり 12月28日まで。

<裏面もご覧ください>

★北海道支部 第11回ピア・サポートトレーナー養成ワークショップ

<内 容>

<1日目>

平成28年1月11日(月・祭)

時間	領域	講義内容・演習(①～⑩)	講師
9:20～ 9:35	15	開講式	挨拶、オリエンテーション、アンケート記入
9:40～10:35	55	講義1 ピア・サポート概論	定義、歴史、特性、全体像
10:40～11:55	75	講義2 グループワークの基本と留意点	コミュニケーション訓練I(①心のハート、②③じゃんけん、④足し算トーク)トレーニングの留意点
		(A昼食=幕の内弁当A)	500円。予約注文すると研修室に運ばれてきます
12:55～14:25	90	講義3 コミュニケーションの基本	⑤一方通行・相互通行、⑥話の聴き方、⑦非言語、⑧気持ちの聴き方、ミスコミュニケーション、FELOR
14:30～15:30	60	講義4 課題解決のスキル	⑨5つのステップ、ブレインストーミング
15:35～16:25	50	実践者からの発表	
16:30～18:00	90	講義5 対立解決の考え方と方法	⑩1個のりんご、新しい解決法「調停」、AL'Sの法則、
18:30～20:30		懇親会(自由参加)	

<2日目>

平成28年1月12日(火)

時間	領域	講義内容・演習(⑪～⑰)	講師
9:20～10:40	80	講義6 サポート活動のプランニング	⑪エゴグラム、⑫アンケート、⑬myプラン、動機付け
10:50～11:50	60	講義7 危機対応とスーパービジョン	⑭ブレインストーミング、サポーターの危機、トレーナーの危機、⑮集団スーパービジョン、守秘義務
		(B昼食=幕の内弁当B)	500円。予約注文すると研修室に運ばれてきます
12:50～14:00	70	フリーディスカッション	感想・意見交換・質疑応答・グループ発表
14:10～14:50	40	講義8 プログラム導入のデザイン	⑯リソースを探そう、⑰プログラム作成、
14:55～15:35	40	講義9 評価の意義と方法	R-PDCA サイクル、意義、方法、質問紙
15:40～15:50	10	閉講式	修了書、挨拶、アンケート記入

※昼食は事前に注文すると研修室まで出前してもらえます。希望する場合は参加申込の際に一緒に申し込んでください(当日では間に合いません)。AB合計1000円(ABセットでなくても申込可能)です。代金を計算し参加費と共に振込んでください。なお、1日目(11日)は、祝日のため、かでの内の軽食喫茶「モデル」は営業しません。

★用語説明

- ピア・サポート (Peer Support) 子どもたち同志で支援することができる力をトレーニングやサポート活動を通じて育成し、思いやりあふれる学校風土を醸成していく教育活動
- ピア・サポーター (Peer Supporter) ピア・サポート活動を実際に展開するトレーニングを受けた児童・生徒・学生
- ピア・トレーナー (Peer Trainer) サポーターとなる子どもをトレーニングする教師
- ピア・コーディネーター (Peer Coordinator) トレーナーを養成するスーパーバイザー

★ワークショップ修了後のピア・トレーナー資格認定申請手続きについて

1. 日本ピア・サポート学会に入会していること(入会金3,000円 年会費5,000円)
2. 養成研修修了証明書(今回のWS)を添付して申請書を提出すること(審査料5,000円)
3. カウンセリングに関する研修歴が24時間以上あること(研修証明書の写しを提出)
4. ピア・サポートに関する実践レポートを提出すること(A4用紙に4枚程度)
5. トレーナー資格は5年後に更新手続きをしなければ失効する